

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム小笠2号館

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ケアの理念を立案する場が少なく、職員の意識も薄く、ケア意識の統一が成されていない。	ケア理念の立案できる。	①職員が集う自主勉強会の再開②必要に応じての会議の中で「目標・方針」についても話し合える場を設ける。	6ヶ月
2	52	共有空間が上手く利用されておらず、ホーム内の活動が主になっている。	メリハリある活動的な生活ができるよう、職員が働きかける。	・中庭に入居者様が降りる事が出来るように、踏み台を用意する。・プランターを使用し、野菜作りや花を植え育て、家庭でやっていた事を継続する。・担当を決め季節に合った活動など取り入れる。(日勤者)	3ヶ月
3	35	消防署の立ち会いの中、防災訓練が実施されていない。	年1回、消防署職員の立ち会いを頂き、継続していく。	年2回の防災訓練の内1回は消防署職員の立ち会いを頂き、より実践的な訓練を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。